

令和元年度第3回 青森市障がい者自立支援協議会 議事要旨

日時 令和元年11月13日(水) 10:00~11:40

場所 青森市総合福祉センター2階 集会室

出席者 (委員) 石田会長、西村委員、蠣崎委員、佐藤委員、津川委員、工藤(縁)委員、
中村委員、今村委員、小笠原委員、野呂委員、木村委員、田中委員、
藤川委員、谷川委員、狭間委員、工藤(昭)委員、長谷川委員
(計18名)

(事務局) 障がい者支援課 金澤課長、佐々木主幹、佐藤主幹、高木主幹、笹原主査、
高坂主査、竹内主事、長澤主事

1 開会

2 報告事項

○各部会からの報告事項について

就労支援部会 <委員が「資料 就労支援部会協議等経過報告書」に基づき説明>

3 協議事項

(1) 青森市における相談支援体制について

事務局が「資料 青森市における相談支援体制について」に基づき、現在の青森市の相談支援事業を含む、青森市全体の相談支援体制のあり方について協議を行う部会の設置及び名称案、委員案、今後のスケジュールについて説明

名称案：相談支援部会

委員案：西村委員、津川委員、村岡委員、谷川委員、長谷川委員、中村委員、佐藤委員、
石田会長 (計8名)

スケジュール案：次回全体会(令和2年2月)までの間に、1~2回程度開催

⇒意見・質疑事項は無く、全会一致で承認された。

(2) 各部会での話し合い及び各部会からの報告

①各部会からの報告

<各部会での協議後、協議内容を部会リーダー等から報告>

(委員)「精神障害者の地域生活支援部会」では、引き続きピアサポーターの活動の場を提案していければという話で、来週地域活動センターの方とやっている「ピアサポーター養成講座」が18日、19日にあるので、その際に集まった当事者の方からピアサポーターとしてどんな活動をしたいとか、そのためにどんなことが必要かというのを聞ければいいねと話をしており、実際来週の養成研修の場で時間を設けてもらうことができたので、部会の委員のほうで当日お邪魔して、そこで少しそういった活動をしたい方に意見をお聞きしたいと思っている。その意見を聞いた上で、こんな整備が必要とか、どんな課題が出てくるのかがあると思うので、話を聞いた上でまた2

月の全体会前に部会を開きたいと思っている。

(委員)「みんなの未来部会」では、以前の部会で取り上げた市営バスの乗車拒否問題について、市営バスの方がいらっしゃって今後の対策について、自立支援協議会で話したいということだったが、次回以降で検討中、ということだったので、市営バスの研修の場に呼んでいただいて、実際に車いすで乗車できるかを体験する機会が欲しいということをお話し合った。また、障がいの理解を深める講話の機会が欲しいというお話を市営バスの方としていきたいなとお話し合った。

災害について、相談支援の相談員の方と災害について、避難場所や備品などについて、話し合う機会が無いという意見があった。そういう機会があれば相談支援の相談員の方と当事者の方が、お互いに災害に関する知識が深まったり、避難場所に関する共通の理解ができていくのかなと思う。相談支援部会ができるということだったので、災害のことについて、担当者と当事者が話せる機会をできるような相談支援を考えていただきたい、という話をした。

(委員)「就労支援部会」では、前回は全国のいろんな(就労に関する)ガイドブックを各委員で見ながら、協議していったが、具体的に我々の部会で作っていくガイドブックについて、どのような体裁で、それぞれのサービスの理念とかフローチャート、チェックリスト、サービスの概要の4つのページで考えているが、そのいいところの資料を見ながら組み合わせを検討した。それぞれ細かく、「この資料だとこの部分がわかりづらいよね。」といった形で、実際に活用いただく学校の先生方や相談支援専門員の方をイメージしながら、協議している。次回は、たたき台となるガイドブックを実際に組んでみて、細かい表現の仕方とか、実際に使っていただくにあたって、具体的に形にしていこうということで、次回も協議していこうということになった。

②部会に参加した委員の感想・意見

(委員)ピアサポーターのことについて、ここ最近話し合いを重ねてきているけれども、やはりやりたい方と受けたい方がいる現状があるので、また協議を重ねながら形を作っていければいいなと、今回また改めて感じた。

(委員)今日は市営バスのことと防災に関することの2点を中心にお話ししたが、市営バスのことに関して、私としてははっきりしたことは当事者の福祉乗車証の降りる時の運転士さんに対する提示の仕方に関する、有効期限に関する、これはちゃんとはっきりしていかなければならないなと思った。防災の話に関しては、私自身実践しているのですが、皆さんが住んでいる地域の中の避難できる場所をいつでも確認できるようなことをしてほしいと、いわゆる防災散歩というものが、最近聞こえてくるようになってきましたが、それを障害のある方にも推奨してほしいと思った。

(委員) 今、ガイドマップとかを作ろうとしているが、その中で、普段福祉の仕事をしているとなんとなくわかったつもりになっていることも、学校の先生の立場でみると、わかりづらいことがあるということに改めて気がついたので、全く知識がない方でも、見て、どういう就労先があって、どういうふうに進めばいいのかっていうのが、わかるものを作っていきたい。

(3) 青森駅西口の多機能トイレについて

(会長) 青森駅西口広場の整備にあたり、トイレが設置されるかも未定とのことで、仮に設置されるのであれば、ユニバーサルデザインのトイレを設置してほしいということ
を自立支援協議会の要望として、意見をまとめたがいよろしいか。

⇒ 全会一致で承認された。

4 オブザーバーの方の感想

(オブザーバー) 精神部会では、ピアサポーター養成研修ことが話し合われていて、いよいよ来週なので、少しずつ色々な事が動いていけばいいなと思って聞いておりました。基幹型の相談支援事業所の話が出てきたが、あちこちでそういう動きが出てきている事を聞いている。

(オブザーバー) 今日、初めて参加させていただきましたけれども、色々皆さんが、頑張って障がい者の地域生活のために協力されているのを知って、大変心強く思いました。今後よろしくお願ひします。

5 閉会

—以上—